

令和 7 年 1 月 29 日

小規模多機能ホーム きいちご倶楽部

令和 6 年度第 5 回 地域運営推進会議 報告書

出席者：

高齢者あんしん支援センター	1 名	出雲市高齢者福祉課	1 名
民生委員・福祉委員	1 名	地域委員	1 名
社会福祉法人星隆会理事長	1 名	施設職員	1 名

配布資料

- ① 会議資料（本資料）
- ② 小規模多機能型居宅介護サービス提供状況報告書

<ご利用者の状況>

1. 登録状況

1 月 28 日現在、16 人の方に利用登録いただいています（登録定員：25 人）

要介護度と男女別の人数は次のとおりです。

	男性	女性	計
要介護 1	5	5	10
要介護 2	0	3	3
要介護 3	0	1	1
要介護 4	0	2	2
要介護 5	0	0	0
計	5	11	16

年齢と男女別の人数は次のとおりです。

年齢	男性	女性	計
60 歳代	1	1	2
70 歳代	0	2	2
80 歳代	3	2	5
90 歳代	1	6	7
計	5	11	16

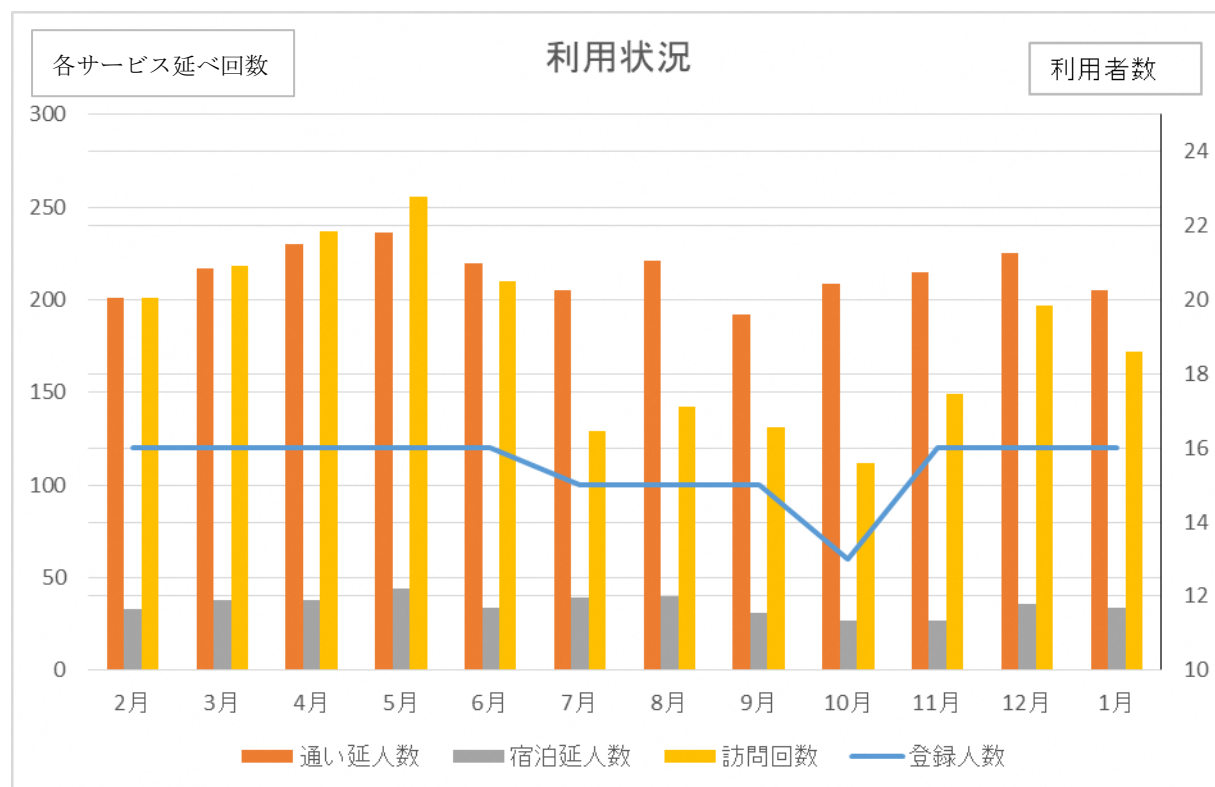
平均要介護度：1.69

平均年齢：85.25 歳

2. サービス提供状況の推移（登録人数、通い、泊まり、訪問）

直近2カ月の実績数（延べ数）

月	通い	訪問	泊り
12月	225	197	36
1月	205	172	34



別紙「小規模多機能型居宅介護 サービス提供状況報告書」も参照してください

対前月比

通いサービスは年末年始のキャンセルや入院もあり若干減少した。

泊りサービスについては12月に予定外の泊りがあり、1月より定期的なサービスの追加があったため若干の増加がみられた。

訪問サービスは12月から1月にかけて一時的なサービスの追加があり増加した。

5. 12月～1月 行事・レクリエーション

12月24日(火)・12月25日(水) クリスマス忘年会

参加者：24日11名／25日7名

午前のお茶にクリスマスケーキをお出しし、その後、クリスマスの歌に合わせて体を動かしていただきました。

体操後はビンゴゲームを行いビンゴになった方から職員手作りのプレゼントとカードをお渡ししました。昼食にはクリスマスに合わせた献立を立て提供しました。

皆さんとても喜んでくださり、特にビンゴゲームは好評でした。

1月14日(火) 鏡開き

参加者：11名

鏡開きを行いました。皆さん協力してお餅を切ってくださいました。

切っていただいたお餅は昼食後にお汁粉にして提供しました。みなさん「おいしい」と喜んでくださいました。

6. 研修受講

内部研修

12月 12月23日実施 感染症(白癬菌、嘔吐時の対応)

1月 1月21日実施 高齢者虐待および身体拘束

外部研修

12月6日 高齢者虐待の防止に関わる研修会

1月22日 緊急時の介護

7. 入退院

91歳 男性 要介護1

1/1 緊急搬送され誤嚥性肺炎および腸閉塞と診断され島根大学付属病院に入院される。

1/10 退院され、自宅に戻られる。

1/11 通い利用再開となる。

8. 事故報告

98歳 女性 要介護2

12月14日 午後のお茶後に「硬くていけんね」と口からティッシュペーパーを出される。

直ぐに声掛けを行い、口の中を確認し残っていないことを確認する。

その後は様子観察を行い、体調の変化は見られなかった。

ご家族に連絡し、謝罪を行う。

9. サービス評価

現在、事業所サービス自己評価を実施中

10. 質疑応答

・人手不足との事だが定員25名に対して何名程度不足しているのか？(出雲市高齢者福祉課様)

⇒現在の状況として常勤職員に換算して最低5名程度は必要ではないかと考える(管理者)

・グループホームで新型コロナが出たとのことだが、きいちごクラブではどうか？(地域委員様)

⇒夏に新型コロナの感染が見られたが、それ以降は施設内での感染は発生していない(管理者)

・新型コロナもだがインフルエンザも流行っている。対策はどうされているのか？(民生委員様)

⇒感染症対策としては、利用者の方には来所時のうがいや手洗いをしていただき、随時手指のアル

コール消毒を行っている。また、こまめな換気やテーブルなど手の触れる部分のアルコール消毒を適宜行っている(管理者)